



日本最南端の自然文化都市



戦争遺跡めぐりで平和学習

石垣市では、平和について語り合い、平和の大切さを考え、平和憲法
の精神を生かした地域づくりを推進するため、「いしがき平和学級」を開催
しています。市内の小学生（5・6年生）を対象に開いている同学級は、
これまで「平和憲法についての講話」や「絵本の読み聞かせ」、戦争体験
者（宮良ルリさん）の講話を行いました。

去った、10月28日には大田静男さんの案内で「戦争遺跡めぐり」を行
いました。参加者は「八重守之塔」「白水の八重山支庁壕」等数カ所を回り、
このような壕や遺跡がなぜ造られたのか、また避難所での住民の生活の様
子などを学習しました。

今月の主な内容

アジア民族芸能祭…………… P 2	農作業安全運動月間…………… P 5
防災訓練を実施…………… P 3	国民年金推進月間…………… P 8
畜産共進会…………… P 4	シルバー人材センターの概要…………… P 11

1995年 11月号
No. 291

(平成7年11月10日発行)

人口と世帯数

総人口 43,064(－ 1)
男 21,683(+ 7)
女 21,381(－ 8)
世帯数 15,166(+ 0)

(平成7年9月末日現在)

伝統の舞踊を競演 アジア民族芸能祭を開催



優雅な舞いを披露した「李愛珠伝統舞踊団」



独特の演技を披露した「タイ王立舞踊団」

知られており、宗教的儀礼をとり入れた「剣舞」(グンム)や厄払いの踊りである「サルプリ」などを披露しました。

秋田県を中心に活動する「民俗歌舞団わらび座」は日本各地に伝わる「秩父屋台囃子」や「西馬音内盆踊り」を躍動感いっぱい披露。

そして、沖縄本島から出演した「琉球民族舞踊団」は

「おれづもの島」と題し、人々の生き方やくらしぶりを創作舞踊を交えて披露しました。

地元石垣市からは「八重山民俗舞踊保存会」が「神迎え・世願い・生産・歓び・感謝」と題して農作物の豊穰を感謝する舞踊を披露しました。

会場には多くの市民が訪れ、次々に繰り広げられる伝統芸能に惜しみない拍手を送りました。

広くアジアの国々と友好親善を深め石垣市の民俗芸能文化の新たな創造と発展を図るため十月十四日と十五日の二日間、「アジア民族芸能祭石垣'95」が開催されました。

十四日は芸能鑑賞の場として市民会館大ホールで、また十五日は市民総参加の交流を図ることを目的に新栄公園特設会場で公演されました。

参加団体は、それぞれの地

域に根ざした豊かな伝統舞踊の競演をくりひろげました。

同芸能祭は、昭和六十三年に始まり、第一回の「海上の道・手踊りの乱舞」を皮切りに、「大競演・アジアの獅子舞」「情歌の源流・歌垣のひろがり」「仮面の芸能」「三弦の響き」をテーマにアジア各地の芸能団をはじめ国内を代表する諸団体を招いて五回にわたり開催してきました。

タイ王立舞踊団は、同国を代表する舞踊家、音楽家で構成され、仮面劇「ラーマキエン」、タイ北部の民族舞踊「フォン・サオ・マイ」、農作業を舞踊化した「ラバム・チャオ・ナ」などを披露しました。

韓国の李愛珠伝統舞踊団は、伝統を基調とした優雅な舞いと格調高い演奏で韓国でも広

独特の演技を披露

第六回を迎えた今年には「アジアの舞踊(豊饒)」をテーマに外国から二団体、国内から三団体が参加しました。



日本名地のまつりを演じた「民族歌舞団わらび座」

アジアの伝統芸能に 新たな息吹

来年は「竹の芸能」を開催

琉球列島は、地理的位置から「海上の道」として交通の要衝となり、各国の芸能、文化を吸収しながら独自の芸能、文化を築いてきました。

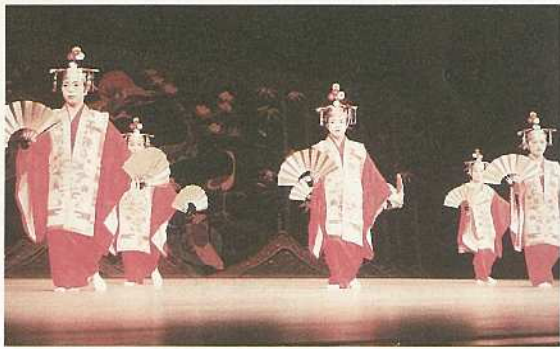
県内でも「民俗芸能の宝庫」といわれる石垣市でアジア民族芸能祭を開催する意義は大きいものがあり、独自の民俗芸能が豊かに残る石垣市にとっ

躍動感あふれる舞踊を演じた
「琉球民族舞踊団」



ても、伝統舞踊の継承発展に大きな示唆を与えるもの期待されています。

石垣市では今後とも「アジアの視点」を基調に、同芸能祭を開催します。来年（平成八年度）は「竹の芸能」をテーマに十月十九日と二十日に開催する予定です。



地元から出演した
「八重山民族舞踊保存会」

防災意識を高めよう

今月二十五日に防災訓練を実施

石垣市では十一月二十五日（土）に災害対策基本法及び石垣市地域防災計画に基づき新栄町地区と浜崎町地区を対象に防災訓練を実施します。

これは、地域住民が一体になって防災訓練を実施し、関係機関の協力体制を整え、市民の防災意識の高揚を図るために行われるものです。

地震と津波が発生

防災訓練は、震度六の地震

が起き、津波が発生することを想定しています。

地震発生とともに、「石垣市災害対策本部」を設置し、避難してきた住民を一時的に収容するため「避難所」を開設します。そして、電話などの寸断、水道管の破裂、家屋の倒壊、高層建築の一部損壊などから起こる様々な状況を想定して訓練を実施します。

十五種類の訓練を実施

災害の想定

- ▼平成七年十一月二十五日、午前十時〇〇分、石垣島の南東、およそ百二十キロメートルの海底を震源とするマグニチュード七、四の強い地震が発生し、石垣島で震度六の烈震を観測した。
- ▼この地震のため、石垣市では家屋やブロック塀の倒壊、道路の破損、石垣港、新川漁港の岸壁が損壊、ライフライン（水道・電気・電話）が多大な被害を受け、多くの負傷者、行方不明者が出た。
- ▼また、市内の高層マンションから火災が発生、負傷し逃げ遅れた住人がおり、救出してほしい旨の通報が消防本部にあった。
- ▼さらに折からの強い北西の風により、付近へ延焼するおそれが出てきた。
- ▼一方、石垣島地方気象台から午前十時五分、地震による津波警報が発表されたため、その情報に基づき石垣市長は直ちに海岸に近い新栄町、浜崎町の住民及び新川小学校の児童に対し避難命令を発令した。

訓練の内容は「情報伝達訓練」「避難誘導訓練」「高層建物救出救助訓練」「炊き出し訓練」などおよそ十五項目です。

今年、一月十七日に発生した阪神・淡路大震災は大都市を大地震が襲うとどうなるかを示しました。

石垣市では市民の生命と生活を守る万全の防災対策を行うことで、災害に強いまちづくりを推進します。災害時に臨機に対応できる体制づくりを進めるため対象地区の皆さんの積極的な参加をお願いします。

生産性を向上し

足腰の強い畜産経営を

畜産共進会を開催

石垣市畜産共進会が十月十四日から十六日までの三日間八重山家畜市場構内で開催されました。

この共進会は、農家や各組織の改良計画と実践によって作り上げた優秀な個体を一堂に集合させ、比較し審査するなかから更に良い改良の方向を追求し石垣市全体の肉用牛の斉一化を図り、更に飼養管理技術の交流を目的として開催されました。

本市の畜産は、本市農業の基幹部門として着実に伸展し、肉用牛部門は平成八年度の目標飼養頭数を突破し、農業粗生産額の二十六パーセントを占め本市経済に大きく貢献しています。しかし、内外では円高、景気後退などの影響もあって我国の肉用牛生産は厳しい状況化にあります。

そのため、生産性の向上、低コスト生産を基本に、農家の自主性及び創意工夫を誘導

しつつ、めまぐるしく変動する社会に的確に対応できる経営体質の強化や、諸施策を積極的に推進し畜産振興を図っているところです。

最終日の十六日は各部門で入賞した方々へ褒賞の授与式が行われました。

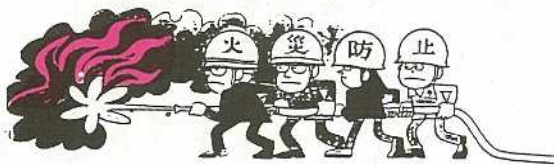


各部門の受賞者の皆さん

各部門受賞者

- 第1部 肉用種経産牛 1類
 最優秀 野底永正 石垣市字川平992
 優秀 石垣常子 石垣市字宮良241
 良好 新垣武信 石垣市字大川455-1
- 第2部 肉用種経産牛 2類
 最優秀 喜舎場功 石垣市字崎枝239
 優秀 慶田盛湧三 石垣市字平得343-1
 良好 迎里亀吉 石垣市字白保174-1
- 第3部 肉用種未經産牛 1類
 最優秀 迎里亀吉 石垣市字白保174-1
 優秀 前盛利江 石垣市字白保83
 良好 宮国盛雄 石垣市字桃里53-98
- 第4部 肉用種未經産牛 2類
 最優秀 与那覇伸代 石垣市字真栄里156-2
 優秀 野原 薫 石垣市字真栄里56
 良好 安里行重 石垣市字桃里196-41
- 第5部 子牛 (肉用種雌子牛)
 最優秀 白玉栄昇 石垣市字大浜212-1
 優秀 喜舎場好寛 石垣市字崎枝239
 良好 前津恵子 石垣市字大浜774-8
- (肉用種去勢子牛)
 最優秀 平安名貞市 石垣市字名蔵243-18
 優秀 仲原国三 石垣市字大浜382-5
 良好 米盛重正 石垣市字白保78
- 第6部 肉用種去勢肥育牛
 最優秀 小波本英行 石垣市字登野城1795-1
 優秀 識名朝三郎 石垣市字登野城730-20
 良好 新本信良 石垣市字平 得247

災害に備えて 日頃の火の用心



秋季火災予防運動が、11月9日から15日までの一週間、全国一斉に実施されます。この運動は、火災が発生しやすい季節になり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に行われます。

火の用心7つのポイント

- ① 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ② 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- ③ 風の強いときは、たき火をしない。
- ④ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ⑤ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ⑥ ふろの空だきをしない。
- ⑦ ストープには、燃えやすいものを近づけない。

重点目標

- ① 住宅防火対策。
- ② 地域における防火安全体制の充実
- ③ 物品販売店舗、旅館、ホテル等不特定多数の者が出入りする防火対象物に係わる防火安全対策
- ④ 社会福祉施設、病院等自力避難者が困難な者が多数入所している施設における防火安全対策。

今月は農作業安全運動月間です

農業機械の大型化・高性能化が進むにつれて農作業事故は重症化する傾向を強めています。

近年は、農業機械の普及に伴い、農作業事故も増加傾向にあります。農作業前は、十分な始業点検を行い、ゆとりを持った作業計画を立てましょう。

農作業による死亡事故は全国で年間三百五十件〜四百件発生しており、そのうち、農業機械に係わる事故が八割近くを占めています。

作業中の機械調整や不要物の詰まりの除去は、機械の回転が止まってから行いましょう。作業終了後は機械の清掃に努め、明日への作業のため、休養は十分とりましょう。

次のことに注意し「農作業ゼロ」を目指しましょう。

- ① 心身ともに健康ですか。
 - ― 休養を十分取り、計画的な作業を心掛け、無理な作業をしないようにしましょう。
- ② 服装は作業に適していますか？



- ― 乗用型の機械を扱う場合はヘルメットを、重い作業機を扱う場合は安全靴を、滑りやすい場所の作業では滑りにくい履物（ゴム長靴等）を、炎天下の作業でも腕や体を保護する作業着を。作業に適した頭、顔、手、体、足を保護するものを身につけましょう。
- ③ 健康保険証及び救急用具の保管場所を確認して。
 - ― 万が一起きてしまった事故を最小で済ますため、健康保険証をキチンと保管し、日頃から医薬品や救急用具を点検しておきましょう。
- ④ 機械点検用の工具は揃っていますか？



- ― 工具は正しく管理し、間に合わせの物を使うことはやめましょう。
- ⑤ 燃料の管理は厳重に
 - ― 燃料は保管量を常に確認し、火事にならぬようしっかり保管しましょう。
- ⑥ 作業機械の格納場所の照明・換気を十分に行いましょう。
 - ― 格納庫の中は整理整頓を心がけ風通を良くしましょう。

沖縄県農業機械化推進協議会

「児童福祉週間」第50回記念 標語募集

毎年5月5日の「こどもの日」からの1週間を「児童福祉週間」と定めています。

平成8年度は、「児童福祉週間」50回目という記念すべき節目の年を迎えるため、厚生省、こども未来財団及び全国社会福祉協議会では、児童福祉週間の一層の周知と社会的な関心の喚起を図るため、標語の全国募集を行います。

募集要領

テーマ：児童福祉の理念を広く啓発する言葉

昨年の標語

「子どもたちの本当の声に耳を傾けよう」

応募方法

官製はがきに、作品・郵便番号・住所・氏名・年齢・

職業・連絡先電話番号を明記し、郵送して下さい。

応募先

〒104-91 東京都京橋郵便局 私書箱231号

「こども未来財団 標語募集」係

応募期間

平成7年11月1日から11月30日（消印有効）最優秀作及び優秀作受賞者については、第50回児童福祉週間の「こいのぼり掲揚式」において表彰します。

選定された標語（最優秀作）は、第50回児童福祉週間のポスターに使用するほか、中央及び全国各地の各種啓発事業・行事等において幅広く活用します。

健全で安らかな生活を

老人世帯へホームヘルパーを派遣

「老人ホームヘルプサービス事業」は、ねたきり老人や介護が必要な痴呆性老人、疾病等により身体が虚弱な老人など日常生活を営むのに支障がある老人の家庭を訪問し、食事や通院介護、家事に関することや、これらに付随する相談や助言を行い、日常生活を支援することを目的としています。

石垣市では、身体的な障害や精神的な障害によって日常生活に支障のある老人の家庭に対し、「老人ホームヘルパー」を派遣し、老人の日常生活の世話をを行っています。

このサービスは、昭和六十年五月より開始されているもので、現在十四人のホームヘルパーが四十二世帯の家庭を訪問し、健全で安らかな生活が出来るよう援助を行っています。

ホームヘルパーは、週二回老人世帯を訪問し、次のよう

なサービスを行っています。

■身体介護に関する事

- ① 食事の介護 ② 排泄の介護
- ③ 衣類着脱の介護 ④ 入浴の介護
- ⑤ 身体清拭・洗髪 ⑥ 通院などの介護

■家事に関する事

- ① 調理 ② 衣類の洗濯・補修
- ③ 住宅の清掃・整理整頓 ④ 生活必需品の買い物など
- ⑤ 関係機関との連絡

■相談・助言に関する事

○ 生活・身上・介護などに関する相談、助言



わが家の地震対策

①家財家具を固定する

地震に対する備えについて「地震対策に建物を補強するのにお金がかかるので、まず防火用品をそろえておこう」といった方が多いのではないのでしょうか。

ふだんから地震に備えることはとても大切なことです。しかし、防火用品を整えることが全てではありません。

「地震が起きたときにどう命を守るか」「地震が起きる前にすべきことは何か」を考える必要があります。

医療でも予防があるように、防災にも命を守るための「予防」が大切です。

住宅そのものも健康診断を受け、弱いところは補修する。当然、費用はかかりますが、

命とお金は引き替えられませんが、津波や火災といった二次災害を除けば、地震で亡くなる人は建物や家財道具の下敷きになるケースが多いのです。

阪神・淡路大震災でも「テレビやタンスが二、三メートルも飛んできた」「いきなり天井が落ちてきた」など、ふだんの生活で使っているものが、一瞬にして凶器に変わってしまうのです。

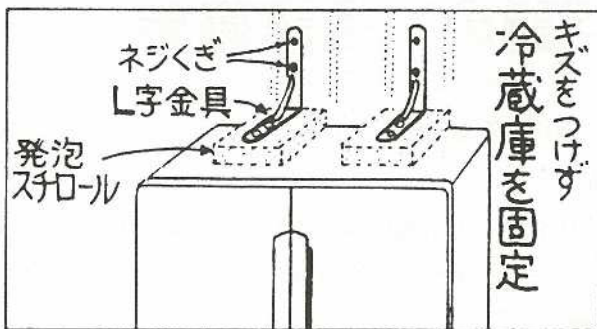
つまり、家そのものももちろん、タンスや本棚、テレビといった家財道具が、揺れが収まる間、あるいは安全な所

へ避難するまで倒れてこなければ、それだけ命が助かる確立が高くなるのです。

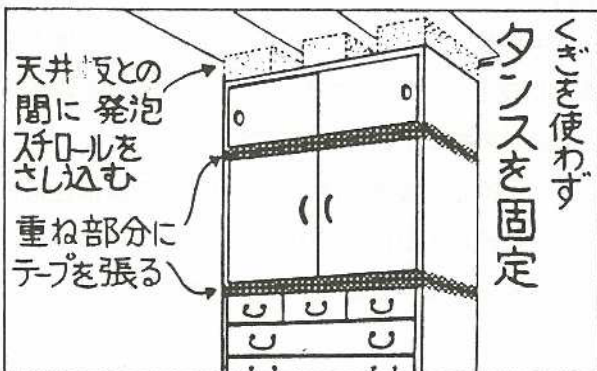
そのヒントをイラストに描いてみました。

こうしたほんのちょっとした工夫が、命を守るポイントになってきます。

地震はいつ、どこで起こるか分かりません。ですから、地震に対する備えも、生活時間の長い場所を優先したり、寝室からはじめたり、あるいは一つの部屋だけは安全な空間にしたり、それぞれの家庭の状況で考えて実行に移して下さい。



キズをつけず
冷蔵庫を固定



くきを使わず
タンスを固定

天井板との間に発泡スチロールをさし込む
重ね部分にテープを張る

最低賃金「守ってね、時間・約束・最低賃金」

最低賃金額の周知徹底とその履行確保を目的として、11月21日から30日までの間、「最低賃金周知旬間」が実施されます。我が国の「最低賃金制」は、社会経済情勢に即して推進され、労働者の労働条件の改善に重要な役割を果たしています。しかし、最低賃金額を知らない事業主が少なからず存在するなど最低賃金の履行状況については今なお十分とはいえない実情にあります。このため、労働省と沖縄県労働基準局では、全国統一スローガンとして「最低賃金、守ってね 時間・約束・最低賃金！」を掲げ、最低賃金額の周知徹底とその履行確保を目的として「最低賃金周知旬間」を実施します。

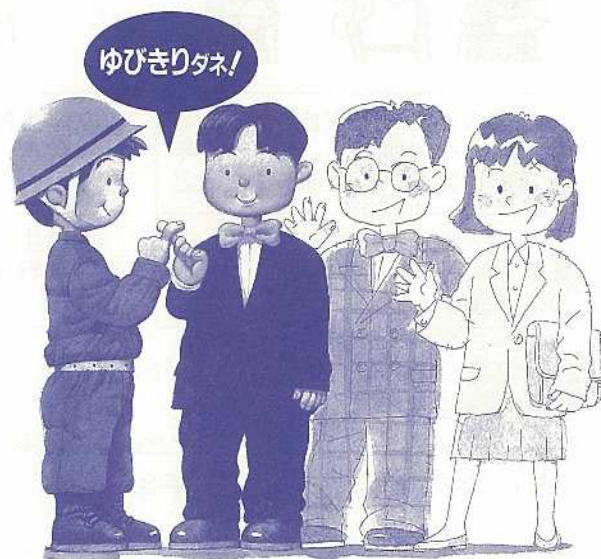
沖縄県最低賃金 日 額 4,424円
時間額 554円

(効力発生日 平成7年9月30日)

問い合わせ：

沖縄県労働基準局 ☎(098)868-3421

八重山労働基準監督署 ☎2-2344



市長へ受賞の報告を行った江村さん



江村さん、国際文化栄誉賞を受賞

石垣市内で書道教室を開き、書道教師として尽力している江村翠竹（すいちく・本名、仁光）さん（65）が、このほど日本文化振興界最高の文化賞・国際文化栄誉賞を受賞し十月二日に関係者の皆さんとともに大濱市長へ受賞の報告を行いました。

受賞式は九月二十五日に東京にある日本文化振興会の本部で行われ、江村さんは国際文化栄誉賞と同時に勲一等菊華賞も受賞され、多年にわた

る日頃の地道な努力と日本文化の振興に寄与したことが認められました。

同氏は昭和四十四年から財団法人日本習字教育センターの教授として、登野城をはじめ市内各所で書道の指導を行っています。また、昭和五十五年より八重山高校を皮切りに地元三高校において、書道教師として地域の教育・文化活動に貢献し、中央書道界や国際的にも活躍の場を広げています。

年末調整及び住民税の特別徴収説明会

源泉所得税に係る年末調整説明会を開催

年末調整等に係る関係書類の作製や説明会の開催については、税務行政の効率化と納税者の利便性に対する配慮及び共通の目的に沿った事務の分担という考え方に立って、実施しています。平成7年分に係る説明会等については、下記日程により実施します。

年末調整は給与所得者にとっては一年の総決算ともいべき重要な事務です。

年末調整説明会等日程

日 時	場 所	備 考
平成7年11月29日 9:30~16:30	石垣市民会館	石 垣 市 竹 富 町
14:00~16:30	中 ホ ー ル	全徴収義務者

自分の人生に責任を 20歳になったら国民年金に加入しよう

11月は国民年金制度推進月間です

国民年金の加入者は3種類です。

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人は国民年金に必ず加入しなければなりません。

加入者は保険料の納付方法や、給付の内容が異なっているため3種類に分類されます。

第1号被保険者



自営業の人とその家族、夫に扶養されていない奥さん、勤め先に年金制度のない人、昼間部の学生など

下記の保険料を納付します
定額保険料—11,700円
付加年金—12,100円

第2号被保険者



厚生年金や共済組合の被保険者（サラリーマンやOL）

厚生年金や共済年金等の保険料を納付します。

第3号被保険者



サラリーマン（厚生年金共済組合の被保険者）に扶養されている妻

保険料を納める必要はありませんが届け出が必要です。

受給する年金には3つの基礎年金があります

老齢基礎年金

・20歳から60歳までの40年間の間に25年以上保険料を納付した人は65歳から老齢基礎年金が受給できます。

障害基礎年金

・国民年金加入中に病気や事故で障害になった場合に受給できます。

遺族基礎年金

・一家の大黒柱が不幸に見舞われたときは残された妻と子供に支給されます。

その他、「寡婦年金」「死亡一時金」等の独自給付もあります。

石垣市民生部 国保年金課

2-9911(内線228)2-8126(直通)

学生の加入

平成3年3月まで、20歳以上の学生は任意加入（希望すれば加入できる）の対象とされてきました。

このため、20歳以後の在学中に病気やケガをして障害者になっても、国民年金に任意加入していない限り、障害基礎年金は受けられませんでした。また、卒業後に加入して60歳まで保険料を納めても、65歳からの老齢基礎年金は満額とはなりません。

このため、平成3年4月から20歳以上の学生も国民年金への加入が義務づけられました。

移住シニア専門家募集

国際協力事業団では移住事業の一環として、日系社会を形成している北・中南米等の移住者に対して、各種の支援活動を実施しています。その一環として、「移住シニア日本語専門家」と「移住シニア福祉専門家」を次表のとおり派遣しています。

移住シニア日本語専門家

《業務内容》

日本語学校での講習や指導を行い、移住者子弟などへの日本語教育を行う。

《派遣国》

- アルゼンチン ○ コロンビア
- パラグアイ ○ ブラジル
- ボリビア ○ メキシコ

《人員》 20名程度

移住シニア福祉専門家

《業務内容》

現地の社会福祉機関や団体を拠点として活動し、保健婦、老人介護、身障者リハビリ、ソーシャルワーカー等の活動を行う。

《派遣国》

- パラグアイ ○ ブラジル
- ボリビア

《人員》 3名程度

*国及び派遣時期は変更する場合があります
(派遣時期は概ね平成8年6月以降)

【応募申込み先・問い合わせ先】

国際協力事業団沖縄国際センター

☎901-21

浦添市字前田1143-1 ☎(098)876-6000

セールの電話

「何とかせねば」

買わないと言っているのに執拗に掛かってくるセールの電話に悩まされている人は少なくありません。

つい「ハイハイ、分かりました、結構です」等と相づちを打っただけで契約が成立していると言張され、代金の請求を受けたというケースのトラブルも増加しています。

「イエス」「ノー」をはっきりさせ、毅然とした態度をとることが大切です。

今回は、「迷惑電話おことわりサービス」の対策法をアドバイスします。

サービス電話の仕組み

迷惑電話が掛かってきたら、まず電話を切ります。

そして、電話の「一四四」をダイヤルするとガイダンス（説明の応答）が流れますので、それに従って操作して下さい。

再度迷惑電話が掛かってきたらNTTがあなたに代わ

てメッセージを相手方に応答します。応答の内容は次のとおりです。

「こちらは△△△△△（受信者の電話番号）です。この電話はお受け出来ません。ご了承下さい」

尚、料金は被害者（依頼者）負担となっています。

私たちのまわりに、セールス電話だけでなく、相変わらず悪質商法があとを絶ちません。トラブルに巻き込まれ、業者の説明に納得できないときは、一人ひとりで悩まずに相談して下さい。

沖縄県消費生活センター
八重山分室 021-1289



兵庫県南部地震災害被災者
救援義援金のお礼

八重山郡民の皆様へ

平成七年一月十七日午前五時四十六分、兵庫県南部において発生した地震は、戦後最大級の大規模地震となり、京阪神地区に在住する八重山出身者も、かつて経験した事のない未曾有の被害を受けました。

その惨状は言葉では言い表す事も出来ない大惨事で、目を覆うばかりでありました。

その際、私達の郷里八重山では被災状況をいち早く察知され、「八重山広域市町村圏事務組合」を窓口として、被災した郷友を救援する為の募金活動が展開され、多額の義援金や心温まる激励を賜り、ありがとうございます。あらためて郷里の皆様のおかげ



お礼を述べる
近畿八重山郷友会の皆さん

お気持ちに深く感謝致します。

近畿八重山郷友会においては「阪神大震災救援対策実行委員会」を組織し、小波本直吉会長を先頭に役員並びに、各字郷友会長や役員の協力のもと、被災地に入り、会員の安否、被災の状況等の把握をする一方、郷友会員以外の八重山出身者の救援活動の為、地元からの情報を広域事務組合を通じて収集し、広く救援活動を展開しました。

震災直後の大混乱の中、大濱長照石垣市長を始め、たくさんの方々々が激励の為に阪され、被災地の視察・被災者へのお見舞い・郷友会員への激励を賜り、八重山出身者一同感激しております。心から厚く御礼申し上げます。

今回の救援には「東京八重山郷友会」「九州バガースマの会」や各地の郷友会からの義援金を頂きました。

さらに救援物資として小浜製糖株式会社、波照間製糖株式会社、西表製糖株式会社より黒砂糖を送っていただき、各郷友会を通じて被災者へ配付いたしました。

尚、義援金の配付につきましては、阪神大震災救援対策

実行委員会を通して、各島や字の会長を責任者として被災者の調査や、名簿の作成を行い被災状況に応じて義援金を配分致しました。

平成七年七月末現在で被災件数百十三件。内訳は「死亡三名」「負傷三名」「家屋全壊三十四件」「半壊二十五件」「一部損壊四十八件」となっております。

義援金は緊急を要すると判断し、第一次、第二次に分け配分し、郷友会員の日々の復興に役立てられております。

又、日本赤十字社を通して阪神地区の全被災者への義援金窓口としてご苦勞下さいました石垣市、与那国町、竹富町の担当課や、八重山地区郷友会への義援金の窓口として取り組んで頂きました「八重山広域市町村圏事務組合」に感謝申し上げますと共に、厚い救援の心を寄せていただきました郡民の皆様衷心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

平成七年十月五日

阪神大震災救援対策

委員長 小波本 直吉

近畿八重山郷友会

会長 大竹敏夫

副会長 東 民雄

事務局長 保田盛清吉

被災者代表 石垣 松男

税を知る週間の主な行事

月日	時間	行事名	開催場所
11月10日 ～17日	10:00～16:00	暮らしのなかの税金展	八重山郵便局
			石垣市役所ロビー
			琉銀八重山支店
			沖銀八重山支店
			海銀八重山支店
11月13日	11:30～13:00	税の女性のフォーラム	石垣市商工会館
	18:00～19:00	記念講演会 石垣税務署長	〃
11月14日	10:00～16:00	沖縄税理士会無料税金相談	石垣市役所ロビー
	14:55～15:45	記念講演会 石垣税務署長	八重山高校
11月15日	16:30～17:00	納税表彰式	ホテル日航八重山
11月16日	15:30～17:00	税の作文表彰式	石垣税務署

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、いろいろな活動を行っています。例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。税はこのように国などが活動するための大切な財源であり、私たちが生活の向上と安全を願う限り負担しなければならない、

共同社会を維持するための「会費」です。そこで、『暮らしを支える税』をテーマに、十一月十一日（土）から十七日（金）までの期間を「税を知る週間」とし、広く市民の皆さんに税の意義や役割についての理解を深め、考えていただけるよう、各種の行事を行います。

「税を知る週間」始まる

海上保安庁船艇（航空機）職員及び無線従事者募集

海上保安庁では下記要領により海上保安庁船艇（航空機）職員・無線従事者募集を行います。

受付期間 平成7年10月30日（月）～11月17日（金）

採用予定者数

- ▷船艇職員：航海一約10名・機関一約5名
- ▷無線従事者：通信一約5名・技術一約5名
- ▷航空機職員：飛行一若干名

受験資格

(1)船艇職員・昭和31年4月2日以降に生まれた者で、次の免許を有する者。

航海科一五級海技士（航海）以上
機関科一五級海技士（機関）以上

(2)無線従事者・昭和31年4月2日以降に生まれた者で次の（イ）及び（ロ）に該当する者。

（イ）高等学校を卒業した者又は平成8年3月までに、高等学校を卒業する見込みの者、若しくはこれと同等と認められる学歴を有する者。

（ロ）それぞれ次の免許を有する者。

通信：第2級総合無線通信士以上

技術：第2級総合無線通信士又は第2級陸上無線技術士以上。

(3)航空機職員：昭和41年4月2日以降に生まれた者で次の①及び②に該当する者。

① 高等学校を卒業した者又は平成8年3月までに高等学校を卒業する見込みの者若しくはこれと同等と認められる学歴を有する者。

② 次の免許を有する者

飛行：飛行機又は回転翼航空機の事業用操縦士の技能証明を有し、採用時において有効な第一種航空身体検査証明を有する者。

試験日 第一次試験・平成7年11月26日（日）

第二次試験・平成7年11月27日（月）

試験場 第十一管区海上保安本部

那覇市港町2-11-1（那覇港湾合同庁舎）

連絡先 第十一管区海上保安本部人事課第一人事係

☎(098)866-0083(内線213)

石垣海上保安部 管理課

☎(09808)2-4840(内線569)

お役にたちます！ 地域の元気な高齢者

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは、昭和61年10月、高齢者の雇用就業対策の一つとして法律で位置づけられ、都道府県知事の認可により、公益的な団体として設立されました。

センターには概ね60歳以上の方々の方が会員として加入しており、多彩な知識・経験・技能を生かして、市民から依頼された仕事を引き受けています。

現在、企業・家庭・公共団体などから多種多様な仕事の依頼があり、健康で働く意欲のある高齢者の新しい就業システムとして運営されています。

シルバー人材センターのしくみ

□ 会員になるためには

おおむね60歳以上で働く意欲のある健康な人であれば、会員になることができます。

入会を希望する場合は、「入会申込書」をシルバー人材センターに提出すれば会員になれます。

□ 仕事をするには

仕事の依頼はセンターから連絡し、その後仕事量に応じて配分金(報酬)が支払われます。就業中の事故による傷害は、「団体生命保険」による補償が受けられます。

問い合わせ

石垣市シルバー人材センター

石垣市美崎町11-5 ☎3-8439

シルバー人材センターは高齢者の知識・経験・技能を市民に提供します

センターには豊かな知識・経験・技能を生かせる仕事がたくさんあります

— 専門技術分野 —

- 補修教室(塾)講師
- 翻訳・通訳
- 家庭教師
- 経理事務
- 書道・ワーブなど



— 管理分野 —

- 駐車場管理
- 公園管理
- 建物管理



— 屋内外の軽作業 —

- 公園清掃
- 除草・草取り
- 庭木の手入れ



— 事務分野 —

- 一般事務
- 毛筆筆耕
- あて名書き
- 受付事務など

— サービス分野 —

- 福祉、家事援助サービス
- 観光ガイド

— 技能分野 —

- フスマ張り
- 大工仕事
- ペンキ塗り
- 和裁・洋裁

国立沖縄海員学校生徒募集

平成8年度国立沖縄海員学校の生徒募集を次のとおり行います。

募集定員 本科40名(就業年限3ヵ年)

受験資格 平成8年4月1日現在で、満15歳以上、19歳未満の男女、中学校卒業者(卒業見込みの者を含む)

願書受付(一般)平成8年1月10日～2月9日
(推薦)平成8年1月10日～1月19日

試験科目(一般)国語・数学・英語
(推薦)書類審査・作文・面接

試験日(一般)平成8年2月18日(日)
(推薦)平成8年1月24日(水)

※一般＝一般入試、推薦＝推薦入試

試験地

沖縄県一石川市、那覇市、名護市、平良市、石垣市、鹿児島県一名瀬市

(但し、推薦入学試験は本校のみ)

取得資格○4級小型船舶操縦士(国)

○ガス溶接技能講習修了証(国)

○4級海技士(航海・機関)(国)

筆記免除

問い合わせ・沖縄海員学校教務課

☎(098)964-3595 (098)964-2595

ユネスコ50周年 世界の平和と人類の福祉に貢献

「戦争は、人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦（とりで）を築かなければならない」——この言葉で始まるのが、ユネスコ憲章です。このユネスコ憲章が採択されてから、今年でちょうど50周年です。

わが国は、第二次世界大戦の荒廃から立ち直り、国際社会に復帰する第一歩として、1951年にユネスコに加盟

しました。その後、「世界平和と人類の福祉に貢献する」という大きな目的のために、さまざまな活動に参加してきました。ユネスコは、日本語でいえば「国際連合教育科学文化機関」です。

第二次世界大戦中の1942年、連合国の文部大臣が集まり、戦争によって破壊された教育体制や文化遺産を、これからどうするかが話し合われました。

その後の会議では、教育体制や文化遺産の

復興のために、各国が協力しあえる機関を設置する案が出され、この機関を国際連合の専門機関とすることにしました。

1945年、ロンドンでユネスコの設立会議が開かれ、42カ国が署名してユネスコ憲章が採択されました。

わが国は、1951年にユネスコに加盟しました。現在の加盟国は184カ国に上ります。



日本は識字教育への協力を促進

日本が最も力を入れているのは、開発途上国の識字教育への協力です。

世界中で読み書きのできない人は、約9億人いるといわれ、そのうち7億人がアジア・太平洋地域に集中しています。これらの地域の人々は、戦争や内乱の犠牲になった人たちです。わが国はこれらの地域の識字教育や文化遺産の保護、人材の派遣などに貢献しています。

11月の市民カレンダー（November・霜月）

ゆとり創造月間 伝統的工芸品月間	全国青少年健全育成強化月間 建設雇用改善推進月間
---------------------	-----------------------------

10(金)友引	<ul style="list-style-type: none"> ○手足の不自由な子どもを育てる運動（12月10日まで） ○防災訓練関係機関会議 ○石垣市ゆとり創造プラン協議会 ○ふれあい女性セミナー 	21(火)先勝	<ul style="list-style-type: none"> ○最低賃金周知旬間（30日まで） ○行政相談（市民相談室） ○緑の少年団結団式（石垣小学校）
11(土)先負	<ul style="list-style-type: none"> ○税を知る週間（17日まで） 	22(水)友引	<ul style="list-style-type: none"> ○八重山家畜市場 セリ開催 ○市指定幼稚園研究発表会 ○沖縄女性の50年フォーラム（大ホール）
12(日)仏滅	<ul style="list-style-type: none"> ○第13回石垣市民大運動会 ○特別街頭指導（石垣市民大運動会） 	23(木)仏滅	<ul style="list-style-type: none"> ○勤労感謝の日（祝日） ○サントピア沖縄・祭イン八重山'95
13(月)大安	<ul style="list-style-type: none"> ○うるしの日 	25(土)赤口	<ul style="list-style-type: none"> ○防災訓練（石垣中グラウンド） ○吉原三世代家庭教育学級（史跡めぐり） ○ふれあい女性セミナー（成人病について） ○スポーツ活動少年隊（陸上競技） ○こども博物館教室 ○いしがき平和学級
15(水)先勝	<ul style="list-style-type: none"> ○七五三 ○先島地区里親研修会（16日まで） 	26(日)先勝	<ul style="list-style-type: none"> ○食生活改善伝達講習会（平得・伊野田婦人会） ○自然体験ツアー（平久保周辺）
16(木)友引	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回世界のウチナーンチュ大会（宜野湾市 19日まで） ○一歳六ヶ月児健康診査（旧港湾ターミナル） 	27(月)友引	<ul style="list-style-type: none"> ○更生保護記念日 ○ノーベル平和賞制定記念日
17(金)先負	<ul style="list-style-type: none"> ○三川家庭教育学級（言葉と生活） 	28(火)先負	<ul style="list-style-type: none"> ○税関記念日
18(土)仏滅	<ul style="list-style-type: none"> ○療育巡回相談 	29(水)仏滅	<ul style="list-style-type: none"> ○年末調整事務説明会（市民会館中ホール） ○高齢者体力測定（老人福祉センター）
19(日)大安	<ul style="list-style-type: none"> ○「女性講座いしがき95」閉講式（市立図書館・講話「高齢化社会を生きる」） ○あがろうざ家庭教育学級（紙すき） ○虹の青年学級（楽しく歌おう） ○鉄道電化の日 	30(木)大安	<ul style="list-style-type: none"> ○二歳三ヶ月児歯科診査（八重山保健所） ○一斉街頭指導
20(月)赤口	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと交流会（ウチナーンチュ大会参加者） ○市県民税3期督促状発送 		